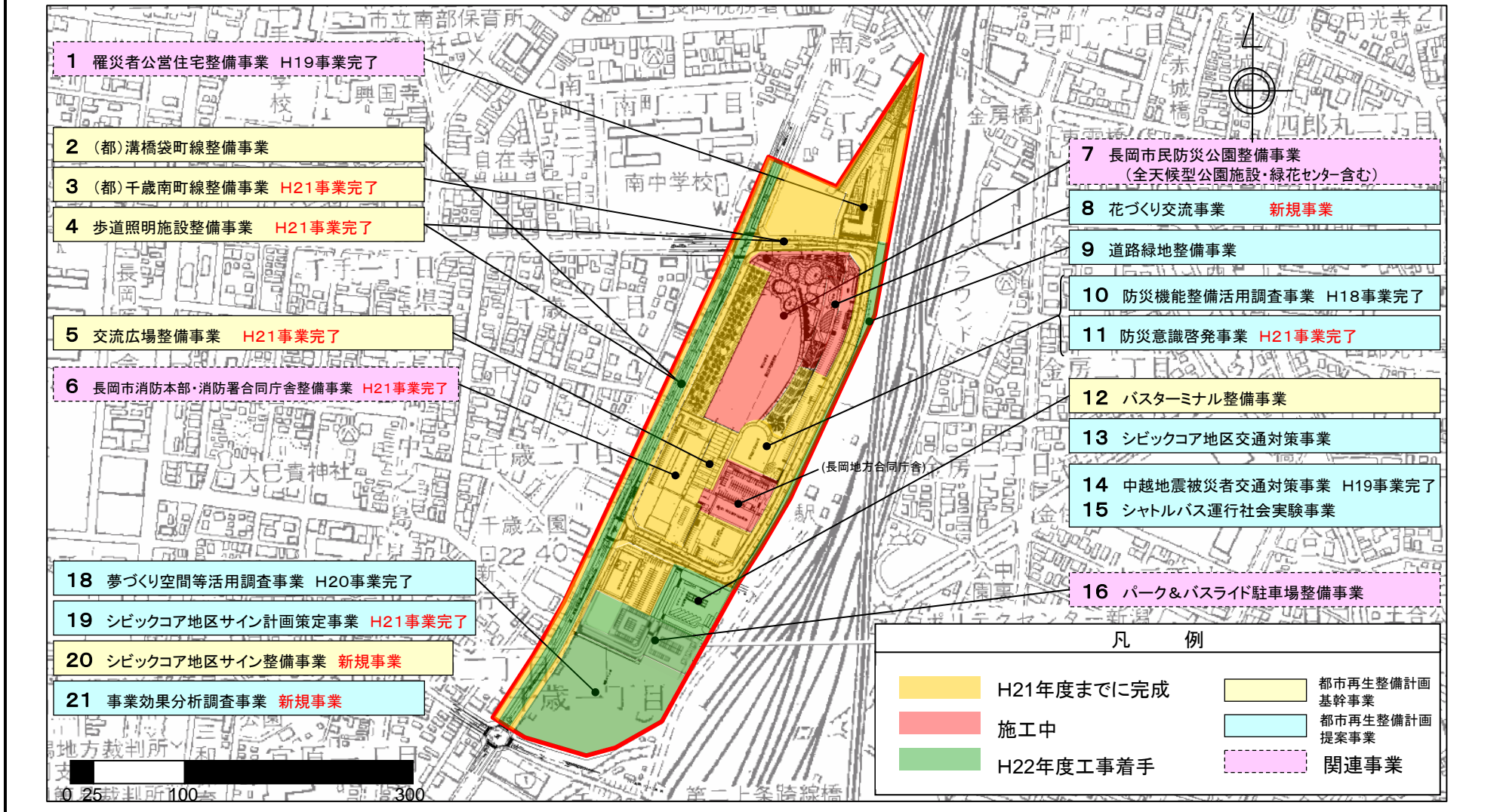


平成21年度 中心市街地構造改革事業進捗状況説明図「長岡防災シビックコア地区」

目標	新潟県中越大地震の被災者を中心とした住民による「新たなまちづくり」と同地区における「長岡防災シビックコア地区整備計画」とのコラボレートによる『住民参加による新たな広域防災拠点の形成』	代表的な指標	地域防災訓練参加者数 (人/年)	5,659 (16年度)	→	6,200 (22年度)
			長岡市消防本部庁舎見学者数 (人/年)	2,139 (16年度)	→	2,350 (22年度)
			公園利用者数 (人/日)	0 (16年度)	→	1,400 (22年度)



中心市街地構造改革事業

2.「長岡防災シビックコア地区」事業進捗一覧表

No.	事業名	事業内容	事業進捗状況					担当課
			平成18年度(実績)	平成19年度(実績)	平成20年度(実績)	平成21年度(実績)	平成22年度(予定)	
1	罹災者公営住宅整備事業(※) (1号棟) 一般公営住宅整備事業(※) (2号棟)	中越大地震の罹災者等に公営住宅を供給。 延床面積:8,300㎡	・平成19年度中の入居を目指し、中越大地震の罹災者公営住宅を建設。	・罹災者公営住宅:19年4月入居済 ・一般公営住宅 :19年7月入居済 【事業完了】				建築住宅課
2	(都)溝橋袋町線整備事業	(都)溝橋袋町線の道路整備(道路改良)及び電線共同溝を整備。 延長L=700m	・都市計画事業認可(県) ・一部用地取得 ・物権移転補償	・用地取得(用地取得完了) ・詳細設計	・東側歩道整備工事完了 ・東側電線共同溝工事完了 ・西側歩道整備工事に伴う道路占有物件移転実施	・西側歩道整備工事完了(3月) ・西側電線共同溝工事完了(3月)	・車道整備工事(5月) ・全区間工事完了(3月)	道路建設課
3	(都)千歳南町線整備事業	(都)千歳南町線の道路整備(道路新設)及び電線共同溝を整備。 延長L=660m	・都市計画事業認可(県) ・一部用地取得 ・物権移転補償 ・詳細設計 ・道路新設工事着工	・用地取得(用地取得完了) ・北側道路新設工事完了	・東側道路新設工事完了 ・南側電線共同溝工事一部完了	・南側道路改築工事完了(3月) ・南側電線共同溝工事完了(3月) 【事業完了】		
4	歩道照明施設整備事業	(都)千歳南町線及び(都)溝橋袋町線の整備にあわせ、歩道照明施設を整備。 歩道照明設置延長:L=2,200m		・詳細設計 ・(都)千歳南町線の一部工事完了	・千歳南町線の一部及び溝橋袋町線東側工事完了	・千歳南町線の一部及び溝橋袋町線西側の歩道照明施設整備工事完了(3月) 【事業完了】		
5	交流広場整備事業	市民と街来者などの自由な交流を促進するため、交流広場を整備。 整備面積:A=約1,152㎡ 〔整備イメージ〕 憩の広場、景観舗装、ベンチ、照明施設、屋根付き通路				・工事着手(12月) ・工事完了(3月) 【事業完了】		
6	長岡市消防本部・消防署合同庁舎整備事業(※)	現消防本部庁舎の老朽化・狭隘化が著しいため、市民防災拠点の根幹的施設として、消防・防災機能を拡充し新たに整備。 延床面積:約7,400㎡	・庁舎建設基本設計プロポーザルの結果に基づき、基本設計実施	・実施設計	・庁舎建築工事着工	・庁舎建築工事完了(2月) ・外構工事完了(3月) 【事業完了】		
7	長岡市民防災公園整備事業(※) (全天候型公園施設・緑花センター含む)	シビックコア地区のシンボルとして、多世代にわたる市民が利用できる防災公園を整備。 面積:約3.0ha	・平成17年度実施のデザインコンペ結果をもとに、基本設計実施 ・一部用地取得 ・民間物件移転補償	・現在、平成18年度から継続して、公園の基本設計を実施。終了後、実施設計を実施。 ・一部用地取得	・公園実施設計(19年度から継続) ・全天候型公園施設実施設計 ・緑花センター実施設計 ・用地取得(用地取得完了) ・公園工事着工	・公園工事(継続) ・全天候型公園施設建築工事着工(6月) ・緑花センター実施設計(継続) ・緑花センター建築工事着工(9月) ・全天候型公園施設完成(3月)	・公園工事(継続) ・緑花センター完成(10月) ・H22年10月防災公園オープン(予定)	公園緑地課
8	花づくり交流事業	地域住民が種から花を育て心の交流を目指した花づくり活動を実施する。被災者の心の復興と災害時の共助の精神の醸成を図ることを目的とした、各種花づくりイベントを開催する。					・花づくり資材等の整備 ・植栽イベント等の開催	
9	道路緑地整備事業	長岡防災シビックコア地区に道路緑地及び緑花体験施設を整備する。 規模:1,807㎡	・(都)千歳南町線沿いの用地取得(用地取得完了)				・実施設計 ・緑化体験施設工事 ・道路緑地整備工事 ・施設完成	

中心市街地構造改革事業

2.「長岡防災シビックコア地区」事業進捗一覧表

No.	事業名	事業内容	事業進捗状況					担当課	
			平成18年度(実績)	平成19年度(実績)	平成20年度(実績)	平成21年度(実績)	平成22年度(予定)		
10	防災機能整備活用調査事業	長岡防災シビックコア地区に整備する効果的な防災機能等を検討。	・効果的な防災機能等を検討し、調査報告をまとめた。 ・報告をもとに、公園緑地課において全天候型公園施設(市民防災センター)の基本設計を実施。 【事業完了】						危機管理 防災本部
11	防災意識啓発事業	建設される全天候型公園施設(市民防災センター)内に市民に対する防災意識啓発に必要な防災教育プログラムの開発を行う。				・防災教育プログラム設計 ・施設内装、防災学習展示物整備 【事業完了】			
12	バスターミナル整備事業	C街区内に長岡防災シビックコア地区の整備に併せ、当地区の交通利便性を確保する必要があることから、路線バスや観光バス等の発着場となるバスターミナルを当地区の整備完了に併せて整備する。				・用地取得 ・実施設計	・施設整備着工(5月) ・施設整備完了(12月)		交通政策課
13	シビックコア地区交通対策事業	将来的に、シビックコア地区に交通関連施設の整備を行うにあたり、利用者ニーズの把握や整備後の活用方策等の調査検討。		・利用者ニーズを把握するための、パークアンドライドの社会実験計画の検討を実施	パークアンドライドの効果を検証するとともに、今後の展開方向についての検討を実施	事業継続	事業継続		
14	中越地震被災者交通対策事業	長岡防災シビックコア地区に中越地震により罹災者公営住宅(関連事業)が整備されることにもない、将来的な罹災者公営住宅からJR長岡駅間の有効な路線バス事業を構築するため、市の交通政策に基づく社会実験として、民間バス事業者の協力のもと、同地区に整備されている被災者のための仮設住宅からJR長岡駅までの路線バスを整備し検証する。 [平成19年8月で仮設住宅の入居者がほぼゼロになったことを受け、路線バスの運行を8月1日付けで終了する。]	・中越地震の被災者を支援するため、平成16年度から応急仮設住宅が建設されている同地区～長岡駅間のバス運行経費の一部補助を実施。 【事業完了】	・平成18年度に引き続き、同地区～長岡駅間のバス運行経費の一部補助を実施。 ・応急仮設住宅の撤去にあわせ、新たな路線バス経路についても検討を実施。					
15	シャトルバス運行社会実験事業 (中越地震被災者交通対策事業に予定していた事業内容を拡充し実施するため、H20年度より事業名を変更)	シビックコア地区に建設された罹災者公営住宅・市営住宅の入居者向けの有益な交通生活の確保と国の長岡地方合同庁舎、防災公園等を利用する市民の利便性の向上、さらには、シビックコア地区のパーク&バスライドの拠点としての可能性等を検討するため、JR長岡駅とシビックコア地区を結ぶバス運行の社会実験を実施。			シビックコア地区に建設された罹災者公営住宅・市営住宅の入居者向けの有益な交通生活の確保と国の長岡地方合同庁舎、防災公園等を利用する市民の利便性の向上、さらには、シビックコア地区のパーク&バスライドの拠点としての可能性等を検討するため、JR長岡駅とシビックコア地区を結ぶバス運行の社会実験を実施。	事業継続	事業継続		
16	パークアンドバスライド駐車場整備事業(※)	中心市街地への多くの来街者を見込み、交通アクセス向上のため、当地区と長岡駅前を結んでいるシャトルバスを活用したパークアンドライドの促進と当地区の各施設の駐車場を補完する市民が訪れやすい交通環境を整備する。 ・駐車場整備A=4,890㎡ ・収容台数N=約100台				・用地取得 ・実施設計	・施設整備着工(5月) ・施設整備完成(12月)		

中心市街地構造改革事業

2. 「長岡防災シビックコア地区」事業進捗一覧表

No.	事業名	事業内容	事業進捗状況					担当課
			平成18年度(実績)	平成19年度(実績)	平成20年度(実績)	平成21年度(実績)	平成22年度(予定)	
17	夢づくり空間等活用調査事業	公共機関との連携や効果的なエリア配置など夢づくり空間の有効活用策等を検討する。			・夢づくり空間の効果的な土地利用シミュレーション及び道路網等のインフラ整備検討調査 【事業完了】			まちなか整備課
18	シビックコア地区サイン計画策定事業	シビックコア地区の施設案内や発災時における避難者誘導など、区域の様々な情報を提供するサインについて、訪れる市民にわかりやすく伝えるため、統一された地区のサイン計画を策定するため、効果的なサイン配置、色彩、ユニバーサルなデザインを検討する。				・計画策定 【事業完了】		
19	シビックコア地区サイン整備事業	サイン計画に基づいた案内サイン、誘導サインを整備する。					・サイン整備工事着工(5月) ・整備完了(10月)	
20	事業効果分析調査事業	まちづくり交付金事業の効果を分析し、その結果を踏まえ今後のシビックコア地区の新たなまちづくりを進める今後のまちづくり方策の検討のため調査を行う。(事後評価業務関連事業)					・都市再生整備計画に基づく事業効果分析調査の実施	

(※):まちづくり交付金対象外